

予 算 要 求 資 料

令和4年度当初予算 支出科目 款：総務費 項：総務管理費 目：広報費

事業名 **新**新県庁舎ギャラリー設置運営費

(この事業に対するご質問・ご意見はこちらにお寄せください)

知事直轄 広報課 広報コンテンツ係 電話番号：058-272-1111(内 2037)

E-mail：c11103@pref.gifu.lg.jp

1 事業費 97,585 千円 (前年度予算額：0 千円)

<財源内訳>

区 分	事業費	財 源 内 訳							
		国 庫 支出金	分担金 負担金	使用料 手数料	財 産 収 入	寄 附 金	そ の 他	県 債	一 般 財 源
前年度	0	0	0	0	0	0	0	0	0
要求額	97,585	0	0	0	0	0	0	0	97,585
決定額									

2 要求内容

(1) 要求の趣旨 (現状と課題)

- ・ ギャラリーは、令和4年度中の開庁を目指している新県庁舎内に、来庁者に清流の国ぎふの魅力を紹介するためのスペースとして活用するために設置される。ギャラリーの開設に係る準備及び開設後の具体的運用の検討を行う必要がある。

(2) 事業内容

- ・ ギャラリーの開設に係る準備及び開設後の具体的運用の検討を行う。

(3) 県負担・補助率の考え方

県 10 / 10

(4) 類似事業の有無

無

3 事業費の積算内訳

事業内容	金額	事業内容の詳細
旅費	166 千円	打合せ等旅費
需用費	200 千円	運営委託に関する消耗品費
役務費	72 千円	通信運搬料
委託料	97,147 千円	什器設置や展示運営委託料
合計	97,585 千円	

決定額の考え方

4 参考事項

(1) 各種計画での位置づけ

無

(2) 国・他県の状況

令和元年度に行った調査では、展示・イベントスペースがあるのは、調査回答のあった44都道府県のうち40都道府県である。令和3年度に行った調査では、特産品や地勢等の展示スペースがあるのは、調査回答のあった33都道府県のうち、25都道府県である。

(3) 後年度の財政負担

ギャラリーでの岐阜県の魅力紹介（発信）は継続的に実施する必要があるため、後年度も継続する。

(4) 事業主体及びその妥当性

県庁舎で岐阜県に関する魅力を発信（紹介）するという点で、県が主体となり実施する必要がある。

事業評価調書（県単独補助金除く）

<input checked="" type="checkbox"/> 新規要求事業
<input type="checkbox"/> 継続要求事業

1 事業の目標と成果

（事業目標）

令和4年12月までにギャラリーの準備を行い、開庁に合わせて翌1月から展示を開始する。

（目標の達成度を示す指標と実績）

指標名	事業開始前	R2年度 実績	R3年度 目標	R4年度 目標	終期目標	達成率
						%

○指標を設定することができない場合の理由

県庁舎に付随する一施設であり、来庁者に清流の国ぎふの魅力を紹介するためのスペースであるので、来場者数や展示回数など具体的な指標を設定することはできない。

（これまでの取組内容と成果）

令和2年度	
令和3年度	指標① 目標：___ 実績：___ 達成率：___%
令和4年度	指標① 目標：___ 実績：___ 達成率：___%

2 事業の評価と課題

(事業の評価)

<p>・ 事業の必要性（社会情勢等を踏まえ、前年度などに比べ判断） <small>3：増加している 2：横ばい 1：減少している 0：ほとんどない</small></p>	
(評価) 2	<p>半数近くの都道府県に展示スペースがあり、現在の県庁舎内には、来庁者に岐阜県の魅力をPRできる場所がなく、より岐阜県を知ってもらうために必要である。</p>
<p>・ 事業の有効性（指標等の状況から見て事業の成果はあがっているか） <small>3：期待以上の成果あり 2：期待どおりの成果あり 1：期待どおりの成果が得られていない 0：ほとんど成果が得られていない</small></p>	
(評価) —	—
<p>・ 事業の効率性（事業の実施方法の効率化は図られているか） <small>2：上がっている 1：横ばい 0：下がっている</small></p>	
(評価) —	—

(今後の課題)

—

(次年度の方向性)

<p>岐阜県の魅力を紹介するのは、一過性のものではなく、継続的に発信をしていく必要がある。</p>

(他事業と組み合わせて実施する場合の事業効果)

<p>組み合わせ予定のイベント又は事業名及び所管課</p>	【〇〇課】
<p>組み合わせて実施する理由や期待する効果 など</p>	